

○東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析に係る中間取りまとめ（2023）（案）における本文構成並びに参考及び別添の構成

本文構成	
序章	
1. 検討の経緯	
参考1	事故分析の継続的な調査・分析の進め方
参考2	中間取りまとめを踏まえた対応
参考3	1F事故の調査・分析の状況
2. 検討の方針	
2.1 検討対象	
2.2 検討の体制及び実施方法	
(1) 検討の場	
参考4	事故分析検討会のメンバー構成及び開催実績
参考5	調査チームの構成員
(2) 現地調査	
参考6	現地調査の実績
(3) 東京電力からの情報提供	
参考7	東京電力から提供を受けた情報
(4) メーカー等の関係者からの情報提供	
(5) 福島第一原子力発電所産廃・事故調査に係る連絡・調整会議	
参考8	連絡・調整会議の開催実績
2.3 本中間取りまとめの構成	
(1) 本中間取りまとめの構成	
参考9	1F事故分析の調査・分析項目の整理
(2) 本中間取りまとめの論議内容について	

終章	
1. 前回中間取りまとめ中の知見の規制上の評価と活用状況	
2. 謝辞	
3. 結語	
略語	

第一章 シビアアクシデント時のCs-137移動メカニズムについての考察	
第一節 1/2号機ベント配管系の特徴的汚染パターンからの知見	
1-1-1 背景	
別添1	ベント配管の汚染パターン追加調査データ等
1-1-2 原子力規制庁による新たなシミュレーション	
別添2	1/2号機SGTS配管内流動解析
第二節 2号機シールドブラグ汚染からの知見	
1-2-1 経緯	
1-2-2 シールドブラグ内における多量のCs-137汚染存在の検証	
1-2-2-1 2号機原子炉ウェル内周辺線量当量率調査の結果を含めた考察	
別添3-1	原子炉ウェル内の線量率と原子炉キャビティ差圧調整ラインの状態
1-2-3 Cs-137の移動経路とその形成メカニズム	
1-2-3-1 シールドブラグの形状に関する測定結果	
別添3-3	2号機シールドブラグの形状
1-2-3-2 シールドブラグの自重変形の可能性	
別添3-4	シールドブラグの縫ぎ目の断面積の評価
1-2-3-3 シールドブラグ上での局所的周辺線量当量率調査との整合性	
別添3-3	2号機シールドブラグの変形【再掲】
1-2-4 シールドブラグ内のCs-137汚染総量と局所汚染の把握※	
1-2-4-1 鉄筋を含めた150cm高さ（コリメータなしγ線線量計）での測定結果及び30.5cm高さ（コリメータ付きγ線線量計）での測定結果を用いた推定結果の改訂	
別添3-2-4	新たに穿孔した穴での計算結果と測定結果の比較検討
1-2-4-2 シールドブラグ上層上面の汚染量の整理	
別添3-2-5-9	2号機オペレーションフロア内壁の汚染状況の把握
別添3-2-5-5-1	床上汚染位置による線量率寄与の違いについて
1-2-4-3 ボーリング孔内の深さ方向の線量率分布からの考察（IRID穴及び新穿孔穴）	
別添3-2-2	シールドブラグに穿孔した穴内部での測定
別添3-2-3	シールドブラグに新たに穿孔した穴での測定
1-2-4-4 2号機シールドブラグに関する各種知見の総合的な関連性評価	
別添3-2-5-7	2号機シールドブラグ床上測定線量率分布図の改定
別添3-2-5-3	2号機シールドブラグ上層上面の縫ぎ目からの線量率寄与
1-2-4-5 3種類の測定結果の整合性	
別添3-2-4	新たに穿孔した穴での計算結果と測定結果の比較検討【再掲】
1-2-4-6 原子炉ウェルよりも強い汚染がシールドブラグ上層下面及び縫ぎ目に生じ得るメカニズムの考察	
第三節 ベントライン及びシールドブラグの汚染状況と「水蒸気駆動仮説」	

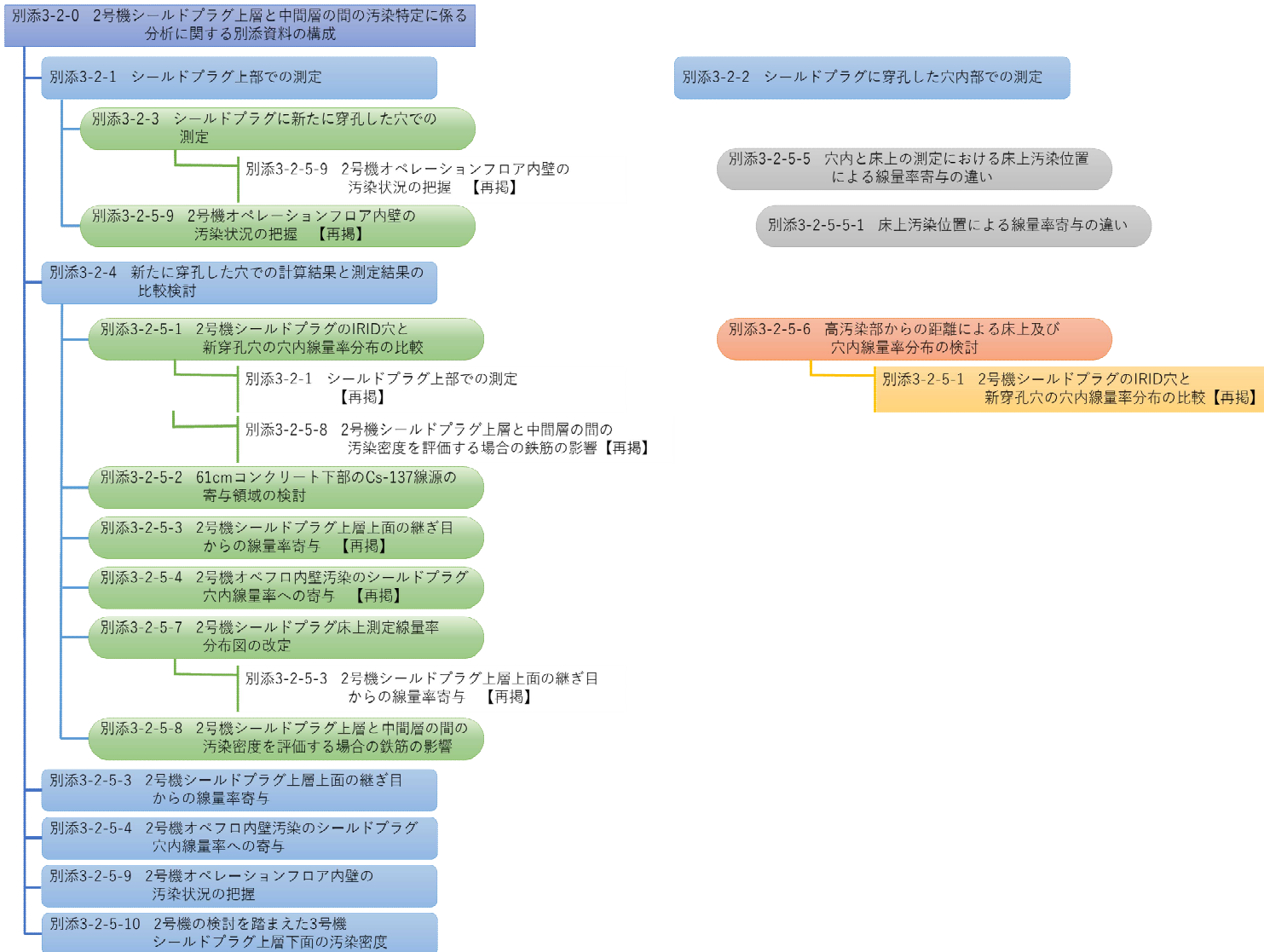
第二章 落下炉心の挙動と原子炉格納容器への影響	
第一節 1号機原子炉格納容器内の様子と検討状況	
2-1-1 東京電力の報告と特徴点	
別添4-1	東京電力及びIRIDにおける1号機原子炉格納容器内部調査に係る公開資料等
別添4-2	1号機、2号機及び3号機における原子炉格納容器内部調査の比較
別添4-3	1号機原子炉格納容器内におけるベDESTAL損傷及び堆積物の形成
2-1-2 事故分析検討会で提案されたシナリオ案	
別添4-3	1号機原子炉格納容器内におけるベDESTAL損傷及び堆積物の形成【再掲】
別添5	東京電力福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器内部調査により確認されたコンクリートに関する事象の検討
2-1-3 2022年12月中旬以降に更新された情報	
第二節 2号機及び3号機原子炉格納容器内の様子と検討状況	
別添4-2	1号機、2号機及び3号機における原子炉格納容器内部調査の比較【再掲】
2-2-1 2号機関連	
2-2-2 3号機関連	
第三節 今後の分析評価の進め方	
2-3-1 当面の実験計画及び東京電力に収集を求める情報	
別添4-1	東京電力及びIRIDにおける1号機原子炉格納容器内部調査に係る公開資料等【再掲】
別添4-3	1号機原子炉格納容器内におけるベDESTAL損傷及び堆積物の形成【再掲】
2-3-2 東京電力の情報公開の進展	

第三章 その他の調査項目の進捗状況など	
第一節 4号機原子炉建屋における「火災現場」位置の特定	
3-1 4号機再循環ポンプMGセット（A）付近の調査結果	
別添6	4号機原子炉建屋における火災
3-2 今後の計画	
第二節 3号機水素爆発関連の試験等	
3-2-1 原子炉格納容器内の材料からの有機ガスの発生可能性試験	
別添7	可燃性有機ガスの発生源の検討
別添8	BWR格納容器内有機材料熱分解生成気体の分析
別添9	3号機原子炉建屋における火災との関係
3-2-2 水素ガスの燃焼試験	
3-2-3 事故分析検討会における発電用原子炉設置者からの指摘等	
3-2-4 東京電力における3号機原子炉建屋内水素濃度シミュレーション	
第三節 非常用ガス処理系の汚染状況測定等	
3-3-1 遠隔操作ローダーによる調査	
別添10	1号機SGTS室の調査結果等（遠隔調査用ローダー等）
3-3-1-1 1号機SGTSフィルタトレイン	
3-3-1-2 2号機SGTSフィルタトレイン	
3-3-2 1/2号機SGTS配管の切断による配管内の汚染分布の測定	
別添11	1/2号機SGTS配管の切断による配管内の汚染分布の測定
第四節 発電所敷地内外のモニタリングポスト等の空間線量率の推移	
3-4-1 モニタリングポスト等で測定された空間線量率データ等の整理	
別添12	モニタリングポスト等で測定された空間線量率データ等の整理
第五節 その他の活動状況	
3-5-1 現地調査等による継続的な調査	
3-5-1-1 1号機原子炉建屋内の汚染状況及び損傷状況の調査	
別添13	1号機原子炉建屋3階及び4階の調査結果
3-5-1-2 3号機原子炉建屋内の汚染状況及び損傷状況の調査	
別添14	3号機原子炉建屋1階及び2階の予備調査結果
3-5-1-3 4号機原子炉建屋内の3Dレーザースキャナによる測定	
別添15	4号機原子炉建屋内のレーザースキャナによる測定結果
3-5-2 原子炉建屋内汚染物サンプル調査	
別添16	2号機原子炉建屋スミヤ試料等の分析

※ 第一章 シビアアクシデント時のCs-137移動メカニズムについての考察

第二節 2号機シールドプラグ汚染からの知見

1-2-4 シールドプラグ内のCs-137汚染総量と局所汚染の把握



1-2-4 シールドプラグ内のCs-137汚染総量と局所汚染の把握における別添の構成